

# 堺市の目指すべき共生

意識差からみる獣害問題



発表者：田中 麻衣, 中嶋 聖吾, 宗野 俊輔, 高山 珠恵, 辨野 真理, 吉田 卓也

# 知っていますか？堺市の獣害

獣害は農村部と都市部のどちらでも起こりうるものである



獣害動物には外来生物も含まれる

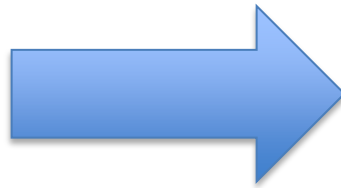


# 獣害動物と生態系

外来生物は現存の生態系を壊す原因となる。  
堺市には多様な生態系があり, これを守っていく必要がある。



侵略



堺市の外来生物

堺市の生態系



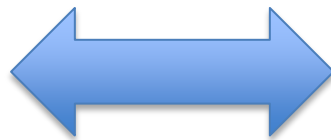
# 活動の目的及び概要

## 【目的】

獣害の有無から生じる獣害に対する農村部と都市部の意識の差を明確にすること。

## 【概要】

- ・農村部と都市部で聞き取り調査を行う。
- ・調査の結果を考察し，堺市に提言する。



# 堺市役所側の主張

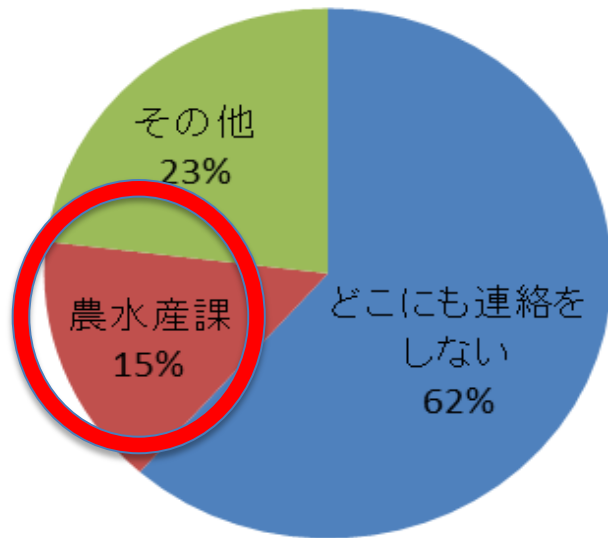
- 1.農村地区には、獣害に関する情報を伝えている
- 2.獣害の情報が市民に提供されることは、混乱を招く可能性がある。



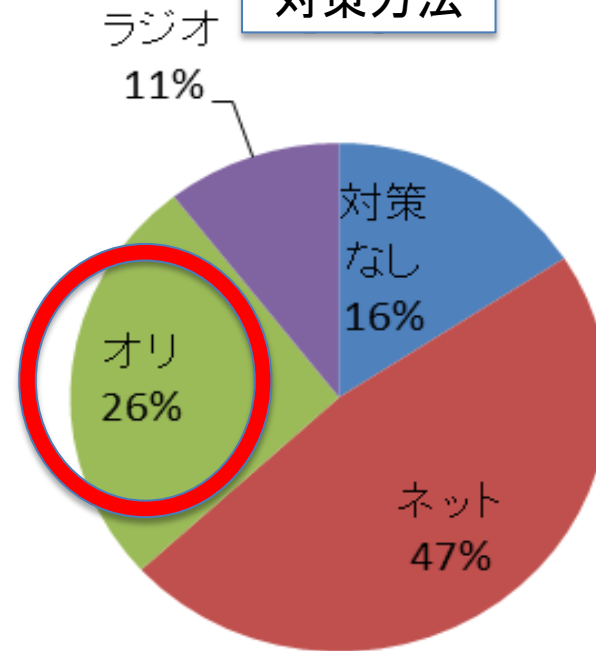
# 農村地区にて

・堺市からの獣害の情報は正確に伝わっているか？

獣害被害の連絡先



対策方法



## 結果

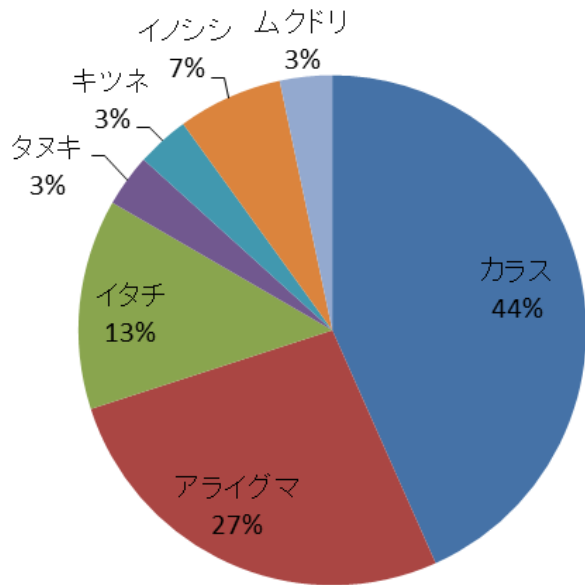
農村部に必要な情報があまり伝わっていない。

# 農村部と都市部の意識調査1

獣害動物のイメージと現状の差は？

農村部

実際に獣害被害のあった動物



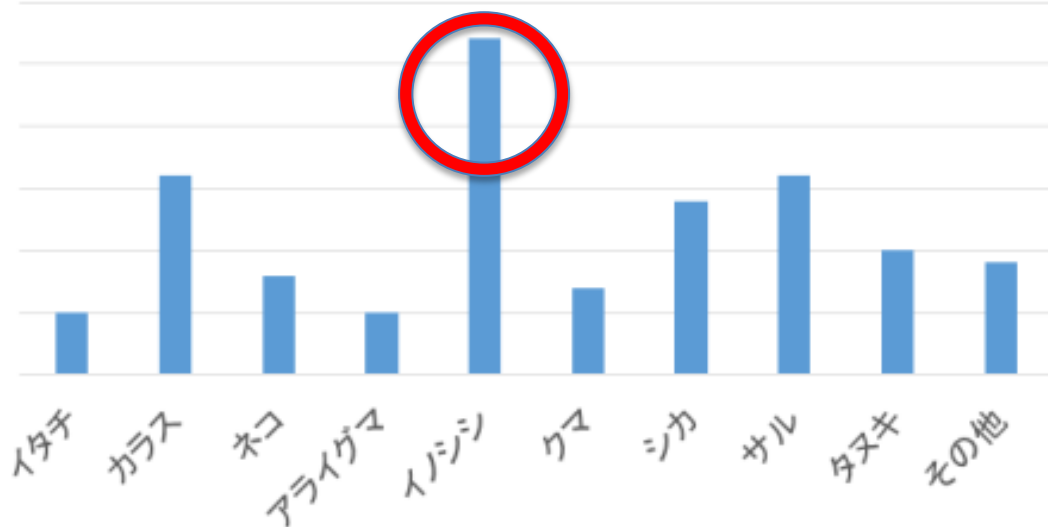
※動物種の判断は個人によるものである

## 結果

都市部では、獣害動物として、堺市であまり見られないイノシシが挙がった。

都市部

獣害と聞いて思いつく動物は？

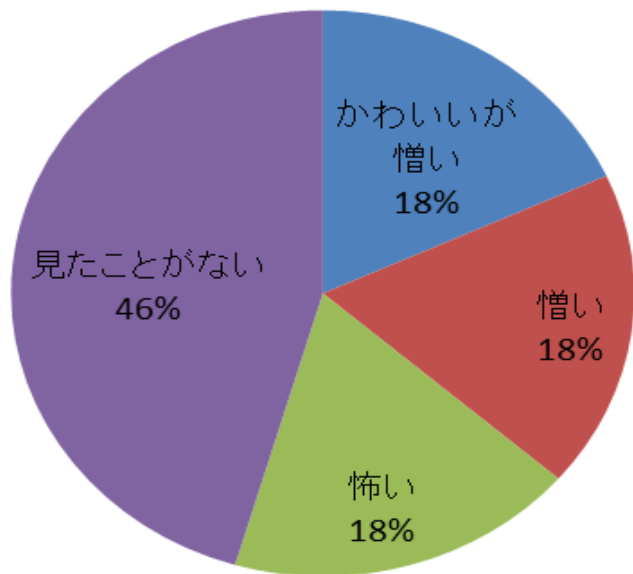


※情報源はマスメディアという回答が多かった

# 農村部と都市部の意識調査2

獣害動物(アライグマ)に対するイメージは？

農村部

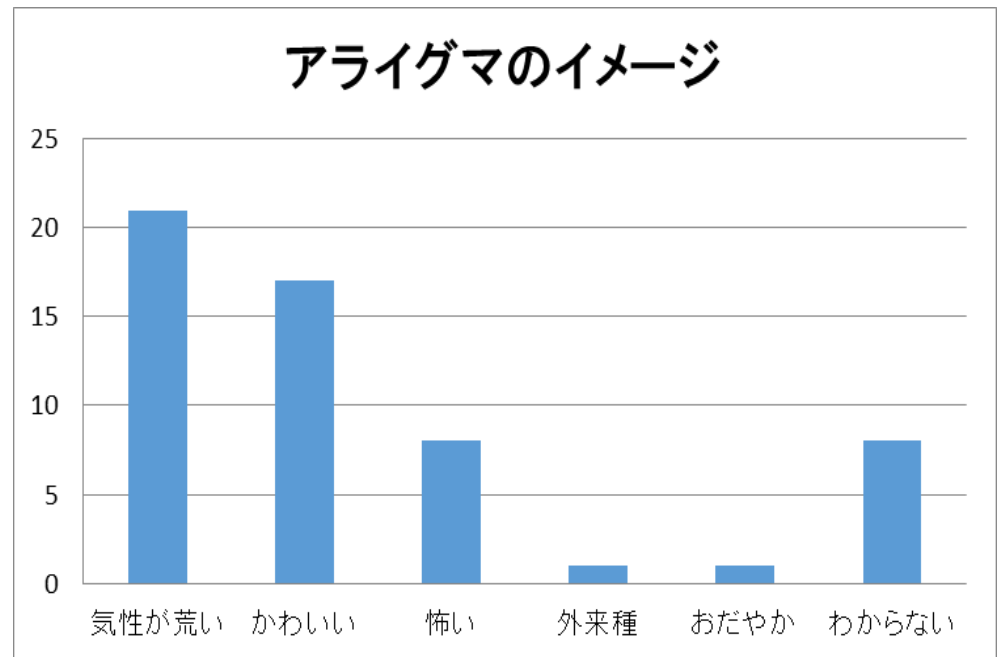


※農村部では実際にアライグマによる被害を受けた人が多かった

## 結果

アライグマが危険な獣害動物であることは各地域とも認識できている。

都市部



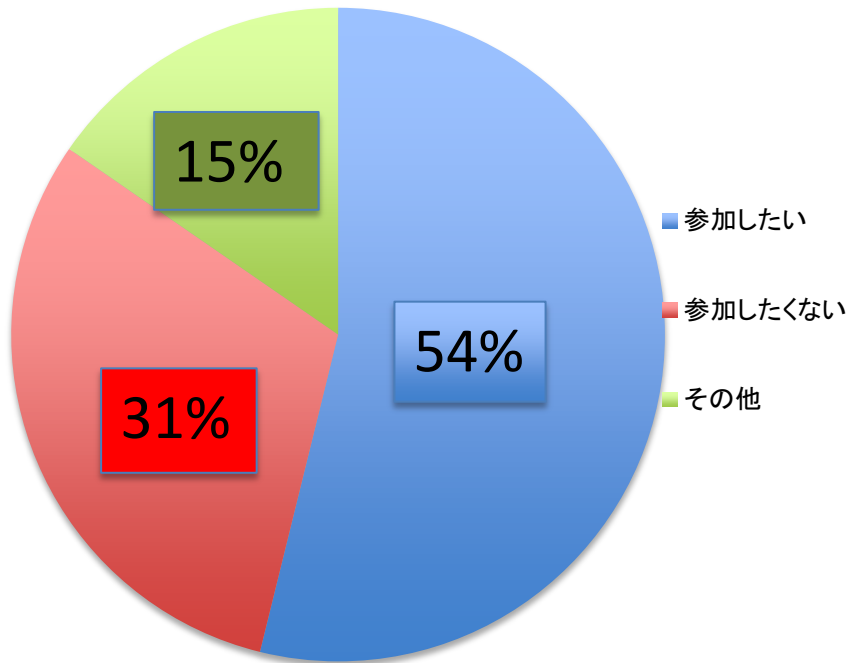
※都市部では「かわいい」が「怖い」と回答した人が多かった



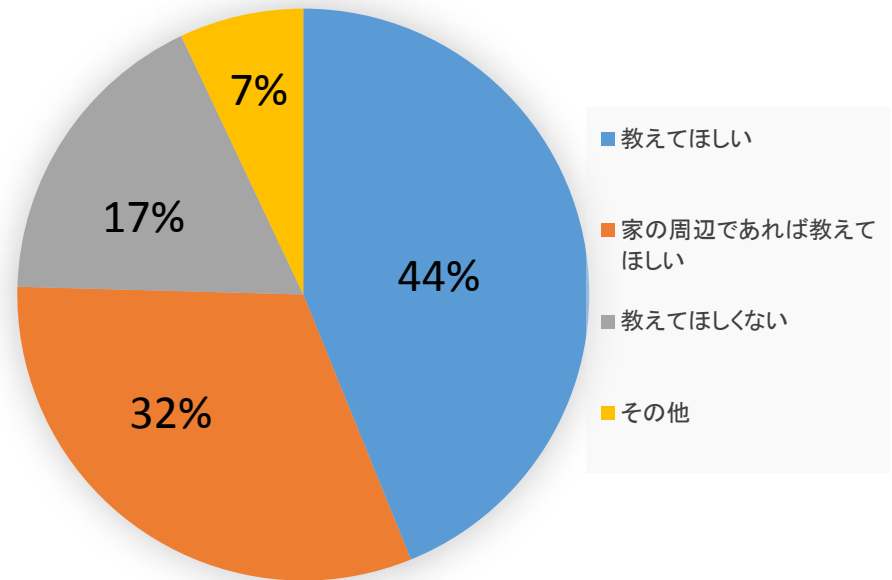
# 農村部と都市部の意識調査3

堺市民は獣害の情報を必要としているのか？

堺市民全体に向けた獣害対策講義



獣害の情報は  
教えてほしいですか？

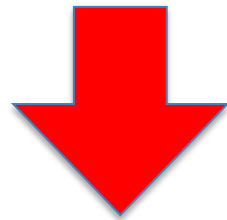


結果

各地域とも獣害の情報を求めていると考えられる。

# 結論・まとめ

- ・地域間で意識差がある
- ・各地域とも獣害の正しい情報を求めている
- ・情報が農村部へうまく伝わっていない
- ・情報を聞く心構えはできている



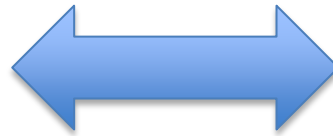
市民意識を高める必要性

# 演習の感想

- ・予想→実践の重要性を感じた。
- ・行政と市民の考え方のズレが大きかった。
- ・「意識差を解決することの必要性」を伝える難しさを感じた。
- ・学生だからこそできた活動であった。



予想以上のズレ



# ご静聴ありがとうございました。



(※活動の様子)